

気候情報

2018年4月の日本の天候

- 気温は東・西日本でかなり高く、北日本で高かった
- 日照時間は西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多かった
- 降水量は東日本日本海側でかなり多かった

4月の天気概況

日本付近は寒気が南下しにくく、南から暖かい空気が流れ込みやすかったため、北日本から西日本にかけては気温が高く、東・西日本はかなり高くなった。また、日本付近は低気圧と高気圧が交互に通過して全国的に概ね数日の周期で天気に変化した。東日本太平洋側から沖縄・奄美にかけては移動性高気圧に覆われやすかったため日照時間が多く、特に西日本太平洋側と沖縄・奄美ではかなり多くなった。一方、東日本日本海側では、低気圧や前線の通過時に湿った空気が流れ込みやすく、月降水量はかなり多かった。

上旬：北日本付近を低気圧や前線が短い周期で通過したため、北日本と東日本日本海側は曇りや雨または雪の日が多かった。東日本太平洋側と西日本および沖縄・奄美は、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。2日から4日は南高北低の気圧配置となって南からの暖かい空気が流れ込み、東・西日本を中心に気温がかなり高くなった。

旬平均気温は、東・西日本でかなり高く、北日本と沖縄・奄美で平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり少なく、北・東日本太平洋側、西日本で少なかった。一方、東日本日本海側では多く、北日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本でかなり少なく、東日本日本海側で少なかった。一方、沖縄・奄美でかなり多く、東日本太平洋側と西日本では多かった。

中旬：北日本から西日本にかけては天気は数日の周期で変わった。14日から15日にかけては低気圧が発達しながら日本海から北日本へ進み、全国的に天気が崩れ、大雨や大荒れとなった所もあった。沖縄・奄美は、前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多かったが、旬の終わりは高気圧に覆われて晴れた。

旬平均気温は、東・西日本で高く、北日本と沖縄・奄美は平年並だった。

旬降水量は、東日本と沖縄・奄美で多く、北・西日本で平年並だった。

旬間日照時間は、西日本で多く、北・東日本で平年並だった。一方、沖縄・奄美で少なかった。

下旬：北日本から西日本にかけては南からの暖かい空気が流れ込みやすく、気温がかなり高くなった。特に21日と22日は、日本付近は南から高気圧に覆われて気温が上昇し、晴れて強い日射が加わり、飯塚（福岡

県）など46地点で4月の日最高気温の記録を更新した。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で平年並だった。

旬降水量は、東・西日本で多く、北日本太平洋側で平年並だった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。

旬間日照時間は、北日本と東日本太平洋側、西日本と沖縄・奄美で多く、東日本日本海側では平年並だった。

4月の気候統計

月平均気温：東・西日本でかなり高く、北日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量：東日本日本海側でかなり多かった。北・東日本太平洋側と西日本では平年並だった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美は少なかった。

月間日照時間：西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、東日本太平洋側と西日本日本海側は多かった。北日本と東日本日本海側は平年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

4月の記録（1位更新のみ）

- ・月平均気温高いほうから（℃）
東京 17.0 横浜 17.2 など20地点
- ・月降水量少ない方から（mm）
館山 60.0
- ・月間日照時間多い方から（h）
枕崎 217.5 屋久島 196.7

2018年4月の平年差（比）図

